

帝室及皇族費ハ併セ更ニ 帝室費ト稱  
シ従前 帝室及皇族費同格取扱フ此旨  
相違候事

明治十七年五月一日

宮内省御達案

明治十六年度以降其省經費ヲ 帝室及皇族費ハ併セ  
更ニ 帝室費ト稱シ従前 帝室及皇族費同格取扱  
ハレ此旨相違候事

左 日

明治十七年六月廿七日

華族令被定之儀

右謹仰

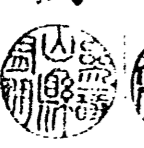
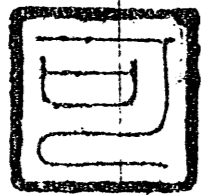
裁可

太政大臣三條實美

左大臣熾仁親王

参議大木喬任

参議山縣有朋



參議 伊藤博文

參議 西郷從道

參議 井上馨

參議 山田顯義

參議 松方正義

參議 川村純義

參議 福岡孝弟

參議 佐木高行

勅書案 授爵者

朕惟フニ華族勲曹ハ國ノ瞻望ナリ  
宜シク授クルニ榮爵ヲ以テシ用テ寵光  
ヲ示スハシ文武諸臣中興ノ偉業ヲ翼  
賛シ國ニ大勞アル者宜シク均シク優列  
ニ陞シ用テ殊典ヲ昭ニスハシ茲ニ五爵ヲ  
叙テ具有禮ヲ秩ス卿等益ス爾ノ忠貞  
ヲ篤クシ爾ノ子孫ヲシテ世々其美ヲ濟  
サシメヨ

明治十七年四月十五日

内閣書記官



華族令被定ノ儀

参議

天小	伊藤	山田	西郷
井	松	福	
川村	佐永		

明治十七年四月十五日


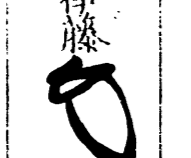
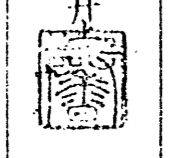
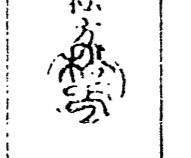
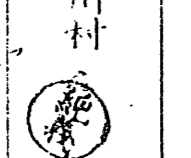
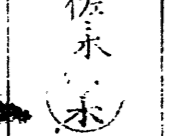
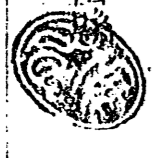

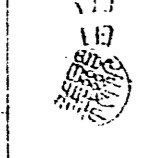
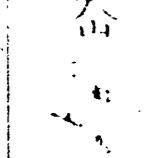
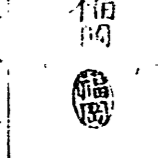

大臣 〇

内閣書記官



華族令被定ノ儀

参議

大木	
伊藤	
井	
松	
川村	
佐木	
西郷	
山田	
大木	
福岡	
佐	
木	

大臣 〇

叙爵令別紙ノ通被相定可然哉布告案  
相添此段相伺候也

達

華族一般

華族令被仰出候。付此旨相達

候事

奉勅

宮内卿





、連署ヲ以テ宮内卿ヲ經由シ  
授爵ヲ請願スヘシ

第四條 嗣今有爵者又ハ戸主死  
亡ノ後男子ノ相續スヘキ者キト

キハ華族ノ榮典ヲ失フヘシ

第五條 有爵者ノ婦ハ其夫ニ均シキ  
禮遇及名稱ヲ享ク

第六條 華族戸主ノ戸籍ニ屬スル  
祖父母、父母及妻及嫡長子  
孫及其妻ハ俱ニ華族ノ禮遇ヲ

享ク

第七條 本人生存中相續人ヲシ  
テ爵ヲ襲カシムルコトヲ得ス

但刑法又ハ懲戒ノ處分ニ由リ  
爵ヲ奪ヒ又ハ族籍ヲ削ラレ更

ニ特旨ヲ以テ相續人ニ授クル者  
ハ此例ニ在ラス

第八條 華族ノ戸籍及身分ハ宮内  
卿之ヲ管掌ス

第九條 華族及華族ノ子弟婚姻シ



又ハ養子セントスル者ハ先ツ宮  
内卿ノ許可ヲ受クヘシ  
第十條 華族ハ其子弟ヲシテ相當  
ノ教育ヲ受ケシムルノ義務ヲ負  
フヘシ

華族敘爵内規

公爵ニ敘セララルヘキ者

一親王諸王ヨリ臣位ニ列セララル者

一舊攝家

一徳川宗家

一國家ニ偉勲アル者

侯爵ニ叙セララルヘキ者

一舊清華

一徳川舊三家

一舊大藩知事 即チ現米拾五萬石以上

一舊琉球藩王

一 國家ニ勲功アル者

伯爵ニ敘セラルヘキ者

一 大納言迄直任ノ例多キ舊堂上

一 徳川舊三卿

一 舊中藩知事 即チ現米五萬石以上

一 國家ニ勲功アル者

子爵ニ敘セラルヘキ者

一 一新前家ヲ起シタル舊堂上

一 舊小藩知事即チ現米五萬石未滿及ヒ

一 新前舊諸侯タリシ者

一 國家ニ勲功アル者

男爵ニ敘セラルヘキ者

一 一新後華族ニ列セラレタル者

一 國家ニ勲功アル者

